

NPO法人 日本環境斎苑協会

令和 8 年度総括火葬技術管理士 受講申込要領

日本の火葬率（普及度）は 99.97%で世界のトップです。火葬は古くて新しい葬法です。今や世界各国でも火葬率は上昇しており、当会が入会している ICF（国際火葬連合）も平成 8 年に国連の諮問機関として認定されました。

1 総括火葬技術管理士講習会					
■ 火葬場管理者（場長又は所長）及び火葬の技術的な責任者として、火葬炉の維持管理を担当する火葬専門技術者としての適格者である総括火葬技術管理士を講習会で養成するものです。 ■ 地方公務員や民間従事者の資格取得者が火葬場で、火葬場の技術者の責任者を養成するための 3 日間の講習会。 ■ 総括火葬技術管理士の資格は技術の発展に即応するため、5 年ごとに更新されるものとします。更新講習会は 1 日程度といたします。					
1-1 通信教育のノウハウ					
■ 約 45 年間にわたる厚生大臣認定の廃棄物処理施設技術管理者通信教育の実施（財）日本環境衛生センター）により培われたものです。 ■ 平成 15 年から行われた通信教育による火葬技術管理士の養成。					
1-2 総括火葬技術管理士講習会の進め方					
■ 3 日間の講習会といたします。 ■ 講義終了後、試験を行います。また、後日レポートの提出をお願いします。試験及びレポートにおいて一定の成績を得た方は、火葬技術管理士制度運営委員会の審査を経て、資格の認定を行います。 ■ 資格の認定を得た方は、当会認定の総括火葬技術管理士の資格が取得できます。 ■ 資格の認定を受けた方は、その後の技術の発展に即応するため、5 年ごとに更新されるものとし、当協会の開催する 1 日程度の更新講習会にご参加をお願いします。					
1-3 総括火葬技術管理士講習会の受講料					
※申込のときに、火葬管理者研修会修了証の写しの提出をお願いします					
総括火葬技術管理士講習会受講料					
単位：円					
一 般		協会法人会員		協会個人会員	
通常	研修会修了	通常	研修会修了	通常	研修会修了
80,000	72,000	56,000	50,000	78,000	70,000
注：表中の「研修会修了」とは、火葬場管理者研修会の修了を示します。					

1－4 履修科目	
■ 総括火葬技術管理士講習会 ①火葬行政の現状、②火葬場を取巻く諸問題、③日本の火葬事情・火葬の在り方、④環境保全対策⑤有害物質特論、⑥火葬場設置概論、⑦火葬場の労働衛生管理、⑧火葬場の建築概論	
1－5 受講資格	
■ 1 級コース修了者	
1－6 講習会の受講申込期間と実施期間	
【申込期間】	■ 令和 8 年 8 月 23 日(月)～9 月 28 日(水)
【講習会実施期間】	■ 令和 8 年 10 月 5 日(月)～7 日(水) (予定)
1－7 実施場所	
■ 会場：川崎市教育文化会館（未定）川崎区内の施設 〒210-0011 川崎市川崎区富士見 2-1-3 電話 044-233-6361 FAX 044-244-2347 交通 JR 川崎駅、京急川崎駅下車 バス停川崎駅より市営埠頭行、水江町行等乗車「カルッツ川崎・富士見公園」まで約 4 分乗車。下車後徒歩 1 分。	
1－8 資格認定証の交付	
講習会を修了し、一定の成績を得た方には、火葬技術管理士制度運営委員会の認定した総括火葬技術管理士に認定証を交付します。	
2 受講のための手続き（写真の添付） ■ 受講希望の方は、別添の受講申込書に必要事項を記入し、写真 2 枚（縦 3 cm×横 2.5 cm）のうち、1 枚を申込書に貼り、1 枚は資格証用のため申込書に添付して郵送して下さい。 ◎ 受講料は受講申込時に、次の口座に振込んで下さい。 （振込料の負担をお願いします。） 振込先：三菱UFJ 銀行 川崎駅前支店 口座番号：普通預金 4 5 6 6 9 8 2 口座名義：特定非営利活動法人 日本環境斎苑協会 省略して、トクヒ）ニホンカンキョウサイエンでも振込可 住 所：〒210-0828 川崎市川崎区四谷上町 1 0－6 (財)日本環境衛生センタービル内 TEL 044-270-0123 FAX 044-270-0766 ホームページアドレス：http://www.j-sec.jp ※ なお、申込書受理通知後は、理由の如何を問わず受講料の返金はいません。	